

## 8 センタールーフの重ね葺き工法

### 8-4 下葺材の施工

ニチハ『あんしん』屋根カバー工法(既存屋根が石綿を含む場合)

#### けらば部

- けらば端部は全段下葺材を下葺材留め付け補助部材で固定します。
- のぼり木に対してはタッカー針で固定します。

#### 隅棟部

- 隅棟部に重ねる下葺材端部に、下葺材留め付け補助部材を隅棟芯に沿って固定します。

#### 緩勾配(2.5寸以上3.5寸未満)

- 緩勾配屋根の場合は軒先水切と下葺材の間に両面防水テープを貼り付け、下葺材を固定します。
- 下葺材の重ね代は上下100mm以上、左右200mm以上とします。
- 下葺材の上下重ね部分、左右重ね部分は全段両面防水テープにて下葺材どうしを接着します。
- 左右(桁方向)重ね部分は上下段で2000mm以上ずらします。